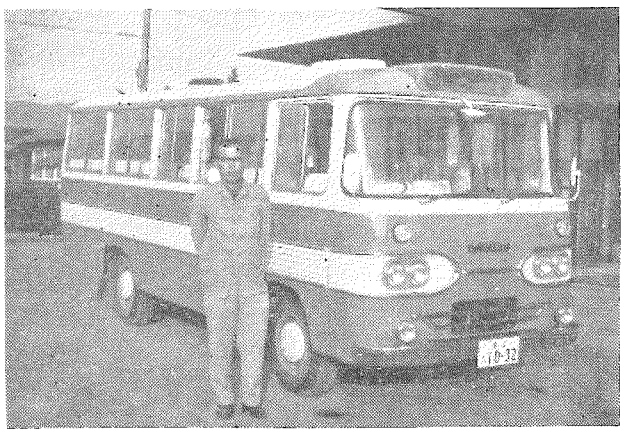
広報あいら

発行所　鹿児島県姶良郡姶良町役場
発行人　池田盛孝　編集人　吉井忠夫
（印刷所）キンク堂印刷所

町の人口動態
（5月1日現在）

世帯数		6.249戸
人口	男	10.472人
	女	12.089人
	計	22.561人
4月の	出生	14人
	死亡	19人
	転入	387人
	転出	297人

池田町長にお礼をのべる海老原まり子さん



スクールバスと運転手の松井光照さん

三叉校跡に
婦人服下着縫製工場ができる

五月九日の南日本新聞でご承知の方も多いとおもいますが、旧三叉校跡に縫製工場ができることとなりました。この会社は鹿児島市の河野利株式会社と奈良県郡山市の旭合繊株式会社とが共同でつくるものですが、材料は旭化成のレーヨンやベンベルグ、東洋レーヨンのミルコットを持って来て此処で婦人服の下着類一切をつくり製品は伊東忠商事に納めるが、一部は沖縄に出荷するのだそうです。

早速工場設営に取りかかり、来年の四月から仕事をはじめますが河野利喜太社長のお話によりますと作業は「ミシン」かけだけれど相当高度の技術を要するので、採用した女子職員は一部を奈良県郡山市の旭合繊に送り、約六カ月間技術訓練を行ない、その人たちが帰って来て指導員となり、他の職員を教えていくようにしたい。

従って工場としては来年四月の創業だが、できることなら十名位今年の秋頃には採用して郡山に送るようにしたいとのことです。尚女子職員は四十二年度七〇名四十三年度一〇〇名四十四年度一〇〇名位を採用し、三〇〇名位の従業員のいる工場とされる計画です。

職員の年令は十五、六才から二十四、五才位の女子ということであり、待遇は初任給（新制中卒）月収一万二千円以上という事です自宅から通勤しての一万二千円は決して悪い待遇ではなかろうと考えますが、如何でしょうか。

毎年百数十名の中卒の娘さんが県外の遠い所へ就職していかれますが、町内にこういう職場ができると親も子も安心して働けることとなります。

しかも紡績工場とことなりミシン工場ですから職場もきれいだしおきけに婦人下着の仕立ですから将来のためにもなるので、本町の娘さんにはまことに結構な工場だろうと考えて誘致したわけです。

また誘致の時の条件として会社は二年以内に必ず創業すること、もし今後七年以内に他に用地を売るような事でもする場合は町から買いとった値段で町に返還することとそのかわり町は従業員は責任をもって必要人員確保に協力するという特別契約をむすんであります

尚募集要項その他詳細な案内書が後日、町に送ってくることとなっております。入社希望の方は役場企画室にきいてください。

スクールバス運行
県下ではじめて

すでにご承知のようにこの三月で飛野分校を閉鎖し、児童十三名はスクールバスで山田小学校に通学することになっていた。

いよいよ十日から運行することで、この日池田町長をはじめ、山路教育長に細山田小学校長らいっしょに出迎え、部落のお父さんお母さんたちは、すでに野良着のままで、子どもたちはランドセルをしょって待っていた。

町長ら一行が降りると、皆がバスに近寄って中をのぞきうれしさいっぱいの表情。

まず町長は「皆さんの待っていたスクールバスがきょうから運行することになりました。今後ともいっしょうけんめい勉強にはげんでください」とはげまし、生徒代表六年生の海老原まり子さんは、「町長さん、私たちのためにほんとうにありがとうございました。いっしょうけんめいがんばります」と感謝の涙がぐっとこみあげうれし泣きに泣いていた。山路教育長は「きょうようやくバスがきました。これからさきは町はもちろんのこと道路維持には全力をあげてやりますが、皆さんも常々よく気をつけて、事故のないようにお願いします」とあいさつ。

これに細山田校長が父兄、学校を代表して感謝のあいさつがあった。いよいよ子どもは上級生のまり子さんの指図にしたがい低学年から次々に乗った。出発だ、子どもたちは窓から、お母さんお父さんは手を振っていつまでも見送っていた。

中学生十一名は北山中学校に徒歩で通学していますが、六月からスクールバスで山田中学校に通学することになっています。

なおこの難路の道を運転してくれる人は、安全運転でかずかず表彰をうけている教育委員会に勤務の松井光照さんがあたっています

始良町青少年問題基本対策要綱

第一、基本方針

青少年の問題は著しく変動する社会情勢に伴い、ますます複雑困難の度を加えつつある。

昭和四十一年度においては次代をになう少年としての責任を自覚し、たくましい体と精神力をもち、社会人としての徳性を身につけ、明るい社会の建設に役立つ少年の育成につとめる。

このため、総合的な観点から、項目の重点目標を定め、関係機関団体が協力して積極的に推進するとともに、さらにこの施策浸とうの徹底を期するため、町民運動を行なう。

第二、重点施策

(1) 健全な家庭づくり
親子相互の理解を深め、明るく健康な家庭づくりをすすめるために「家庭の日」の正しい在り方を強調する。

(2) 体位体力の向上
スポーツ活動の振興を図り、あわせて栄養摂取の改善による体位体力の向上に努める。

(3) 社会環境の浄化と整備
社会環境の浄化と健全化に努め交通、水難等の事故防止の徹底を図る。

(4) 青少年非行の早期発見と保護更生
青少年非行の早期発見に努め、補導を強化するとともに、保護更生をはかる。

第三、青少年育成町民運動（家庭の日）強調月間

実施期間

第一期　五月一日～六月一日
明るい家庭づくりと健康増進

第二期　七月一日～八月三一日
事故防止と仲間づくり

第三期　十二月十五日～一月十五日
青少年の非行防止

第四期　三月一日～三月三一日
青少年の非行防止

第四、校区青少協は地区における具体的な実践方法を協議して定める。

校区青少協で定めたことは部落集会等を開いて、必ず部落内各家庭に徹底し部落ぐるみの推進体制をつくる。

健全な家庭要綱

「家庭の日」強調月間中は子どもの日、母の日等児童福祉週間の諸行事が行なわれるので、これと関連をもたせ、すべての家庭において、毎日が家庭の日となるよう次にかかげることをそれぞれ実践し、町民こぞって「家庭の日」を推進するものとする。

一、家族みんなで夕食をともにして、社会、学校、家庭における日常のことについて話し合いましょう。

二、夕食にはいつもより一品多くつけたり、くだものを食べたりして楽しいふんいきをつくりましょう。

三、出かせぎ家庭では話し合ったことを出かせぎの家族に便りしましょう。

四、バランスのとれた食事特に油をできるだけ多くとりましょう

五、朝ごはんをしっかり食べて、がんばりましょう。

六、早起き励行、親子体操、うす着の習慣を身につけましょう。

七、親子そろっていっしょに本を読みあいましょう。子どもの読む本に親は心を配りましょう。

八、子どもは野外で自然に親しみ心身をきたえるようにしましょう。

九、子どもの体位、体力、運動能力を考えて、スポーツに親しむように話し合いましょう。

十、みんなで水難のおそろしさを話し合いましょう。

十一、みんなで交通安全について話し合いましょう。

十二、家庭と学校は緊密に連絡し合いましょう。

十三、子どもを使って、酒、タバコ買いは止めましょう。

十四、町ぐるみ、みんなが家へ早く帰るよう呼びかけましょう。

十五、町ぐるみ、みんなの子どもの幸を守りましょう。

基礎控除等引き上げ
税金の一部が変りました

税金については皆様方の御協力によりまして、昭和四十年度分は二、三の部落以外は全部完納され三月末日現在で九八、五％という成績であります。これも小組合長さんをはじめ皆様方のお蔭です。厚くお礼申し上げます。

今年の課税は次のように変ります（　）内は旧法です。

町県民税では、基礎控除額十万円（八万円）配偶者控除八万円（新設）第一人目扶養控除七万円、ただし配偶者が五万円以上の所得がある場合は六万円（五万円）第二人目以下は四万円（三万円）専従者控除青色十万円（八万円）白色六万円（五万円）それぞれ各控除額が引き上げられました。

老令者、障害者、寡婦、未成年者は二十四万円（二十二万円）までは課税されません。

固定資産税は、免税点が引き上げられ、昨年までは土地、家屋の課税標準価額が二万円以上、償却資産は十五万円以上に課税されていましたが、今年から土地は八万円、家屋は五万円、償却資産は三十万円までは課税されませんので昨年は納税通知書が来たが今年は来ないと、不思議に思われた方が多いかと思います。右のようなことで税金が掛からないのです。

みなさんの田、畑、宅地等がなくなったのではありませんからご心配にはおよびません。

次に身体障害者の内、下肢または体幹に障害があり歩行が困難な方が所有し、その人が運転する軽自動車等（一台に限る）に対しては軽自動車税が減免されます。ただし身体障害者手帳および運転免許証がなければいけません。以上が改正された主な点であります。

これにより減税にはなりましたが実質には土地（宅地、山林）の評価が上り、また所得額が上昇していますので、町民税、固定資産税および保険税等の課税対象者になる人は前年より多少は税金が高くなるようです。税は町行政の基幹でありますから納税については今後もよろしくご協力をお願いいたします。

税務課

◎◎◎◎　◎◎◎◎

軽自動車の廃車届は会社まかせではなく自分で確実にしてください二重に課税される事があります。

通話がすんだら
信号を送ろう

電話をかけるときに、番号以外の屋号氏名等をつげても接続されない場合があり、また通話が終ったら必ず信号を送らないと、局ではいつ通話が終ったかわからないで、いつまでも接続されたままとなり、市外通話の場合は、その間料金が課せられて、加入者にとって不利になることもあります。

電話をかける時は必ず電話番号で

漁協だより
子貝を放殖
タコ養殖に力こぶ

重富海岸にこのほど、アサリ貝の子貝を放ち、また白浜沖合をタコの産地にしようとブロック二百個を投入した。子貝は毎年、夏の海水浴場での利用客たちに貝とりも楽しんでもらおうと例年行なっているもの。

この仕事に漁協の組合員が総出で、子貝三百五十キロを沖合百米から二百米のところに約千米にわたり放殖しました。海水浴シーズンの七月下旬ごろには大きく成育するのでそれまではとらないようにしてください。

善意の人

寄附

一金　一千円也
交通安全指導員　宮田勝己君

無事故安全運転者　松井光照君

はこのほど加治木警察署、交通安全協会共催の交通安全功労者等の表彰式で授賞した金一封を町社会福祉協議会へ寄附されました。

なお宮田君は、町農業委員会に松井君は町教育委員会に勤務し、スクールバスの運転を兼ねている

香奠返し御礼

◇町社会福祉協議会へ

一金弐千円也　故西内道子様　7
永瀬　西内　蔵市殿

一金参千円也故広田伊左エ門様90
森山　広田　マツ殿

一金参千円也故山元カメギク様86
森　山元かず子殿

一金参千円也　故伊東熊雄様　61
城下　伊東キクエ殿

一金五千円也　故前田サワ様
白金原　前田　満男殿

一金五千円也　故窪田源之丞様82
坂下　窪田　キサ殿

一金参千円也　故山口芳郎様　59
仮屋　山口　光子殿

一金参千円也故谷口ケサチヨ様79
大山東　谷口福太郎殿

一金参千円也　故川田ハルエ様47
上の上　川田　一徳殿

一金弐千円也　故大重克哉様　55
板ノ口　大重ナイ子殿

一金参千円也　故皆越　栄様　70
十日町　皆越ケサヨ殿

五月十一日現在

「明るい町づくりの警察展」

期日　六月八日から二十一日まで
（ただし月曜日を除く）
場所　山形屋四階催し場

最近の新聞紙上では目を覆う凶悪犯罪をはじめ、日毎に激増する交通事故で尊い人命が失なわれ、或は傷つけられ、また特に次の時代を担う青少年の犯罪件数の増加など暗いニュースが連日報道されていますことは、誠に憂慮に堪えません。

このような犯罪や事故を未然に防ぎ、明るい平和な町づくりを目指し戦後初めてのしかも大規模な警察展を催し、県民各位に対し防犯思想の普及と交通事故防止の啓蒙と徹底をはかるため、民主化された現代の警察の姿および能率化された警察の機構ならびに警察の諸活動の状態を総合的にわかりやすく展示公開することにより県民の警察に対する理解と親しみを深め、更に一層の協力を県民に呼びかけるため、警察展を開催することにいたしました。

皆さんおさそいあわせの上ぜひおいでください。なお会期中次の行事を併せ行います

アトラクション

○県警本部音楽隊による演奏会
六月八、十、十一、十二、十四、十六、十八、二十日の午前十時と午後一時の二回演奏

○体験記の募集
一般を対象に防犯と交通事故の体験記を募集、優秀作品を南日本新聞紙上で発表する

○ポスターの募集
小中学生を対象に防犯と交通安全に関連した図案を募集して優秀作品を警察展会場に展示する

○パトロールカーの同乗
団体観覧の小、中、高生を対象に小学校各六名、中学高校生（各四名）を観覧日に県警のパトロールカーで鹿児島市内を体験同乗して廻ります。

鹿児島県警察本部
鹿児島県防犯協会連合会
鹿児島県交通安全協会
南日本新聞文化事業団

竪野部落に有線放送

この部落は重富支所附近で、世帯数一一八戸人口四一七人で農家が三割、後は勤人が多い大部落であります。

部落、婦人会、子ども会等の活動はめざましいものがあります。部落を中心として遠い所で一、二キロから離れている広い地域にあって、部落の連絡等に不便であった。昨年八月ごろ有線放送の話し合いがもたれ、当時の橋口小組合長さんを中心に着々準備がすすめられた。

このほど総額十五万円（機械、材料のみ）で完成し、十五日にそのよろこびの祝賀があった。

放送は早川小組合長が担当し、午後七時半を定刻として放送するこの施設は放送すればいつでも聞こえる仕組になっています。なおこの維持費は毎月各戸から十円あて徴収し積立てる。

帖佐米山薬師と越後薬師　完

山下　義清

帖佐米山の疱瘡水とちょっと似ている。

登山路はかなり難路であるが地元の小、中学校の毎年の登山コースになっている由でこれも帖佐米山に似ている。

毎年積雪のため十月から五月まで閉山している。柏崎市附近の人は数え年十二才になると薬師の加護があると言って初登山し、帰りに魔除けと称し香り高いトウキと言う草を土産に持ち帰り衛先につるす習慣があると言う。

又密蔵院では数百年前から米山講中（約三百）及び一般参拝者の加持祈禱を主として行っている由である。

柏崎市は米山を中心に県立公園に指定された観光の街として賑わっている。

帖佐米山が県立公園の一地域であるのに丁度似ている。彼の有名な米若の浪曲「佐渡情話」で聴衆の涙をそゝる「お光五作」の碑がある。

全市観光課では当町と観光の交流を希望し当町の観光団を期待しているとのことである。当町としては鹿児島市とタイアップし或は又県と連繋し柏崎市から「南国鹿児島観光団」を全市が積雪に埋まる頃招待することにしたら意義あることゝ思う次第である。

尚前記「観光かしわざき」「米山略縁起」は町中央公民館図書部に寄贈してある。

買物は町内の店でいたしましょう

姶良町商工会

ニューカツスル病予防対策

心配された鶏のニューカツスル病も一部においてはおわりをつげつつあります。

ご承知のとおり九州では大分、福岡、佐賀、熊本県下にまん延しておりましたが、最近熊本県と神奈川県が鶏等の移入禁止の解除になりました。

しかしながら大分、福岡、佐賀県と、大阪、和歌山、香川、岡山広島県など、九州に近い県下においては、いまだに移入禁止が解除になっていませんので、安心することは大禁物であります。

今後さらに予防注射と鶏舎内外の清掃、消毒には注意することが大事かと思います。

さて、ニューカツスル病につい

て、ある養鶏新聞は次の様な感染経路、防除対策等を発表しておりますので今後の参考にして下さい

①感染経路の濃い地方の来訪者および、視察者の鶏舎への立入に注意すること。

②鶏舎には消毒踏込槽を設け、新らしい薬液を取りかえ、家人であっても、鶏舎の立入には消毒槽をかならず踏み、又手の消毒をすること。

③鶏卵の古箱は外部からの病原体侵入のもとになるので、使用しないこと。

本町においては関係はないように思われるけれども、町内に相当の古箱が侵入していることは事実である。

九州への本病の侵入はまづ鶏卵の空箱からではないかという線が非常に濃いようです。

④廃鶏業者が廃鶏の集荷に来た場合病原菌を持ち込む率が多いようです。又隣接養鶏場への感染はネズミ、スズメ、鳩等による媒介も当然考えられます。

この様に考えるとき廃鶏は農協に出荷することが、あらゆる病気の媒介を防ぐことになるのではないかと思う。

要はなんの病気にしてもそうだが、無防備では恐ろしいです。お互いが予防に対する対策を講じておれば、少しも恐ろしいことはないのではないかと思います。

海難

五少年の母に

オルゴール「白鳥の湖」を贈る

栗野小六年三組一同から

さきに行くえ不明になった五少年の家族は、いまだひとつもあがらないままで、深い悲しみの毎日を送っておられる。この家族を慰めようと、さきにも作文やお金を贈っていただいた、栗野小学校六年三組（担任、長福晃一先生）から、「母の日」によせてお母さんたちを慰めようと、オルゴール一個と手紙が届いた。

早速池田町長は家族を訪問し、黒木君宅で子どもたちの善意を伝えた。

町長は贈ってきた手紙を感激して読み伝える間、お母さんたちは涙をいっぱいたたえ頭を深くたれて聞いておられた。

オルゴール「白鳥の湖」を聞入るお母さん

さきに行くえ不明になった五少年の家族は、いまだひとつもあがらないままで、深い悲しみの毎日を送っておられる。この家族を慰めようと、さきにも作文やお金を贈っていただいた、栗野小学校六年三組（担任、長福晃一先生）から、「母の日」によせてお母さんたちを慰めようと、オルゴール一個と手紙が届いた。

早速池田町長は家族を訪問し、黒木君宅で子どもたちの善意を伝えた。

町長は贈ってきた手紙を感激して読み伝える間、お母さんたちは涙をいっぱいたたえ頭を深くたれて聞いておられた。

ますます暑さがましてきます。お体には十分注意されましてお仕事におはげみ下さい。

栗野小学校六年三組一同
（担任　長福晃一）

最後にオルゴールを手渡し、「白鳥の湖」を心静かに聞き入った。

お母さんたちは「このせつはほんとに何かとお世話になりました」と深く感謝された。

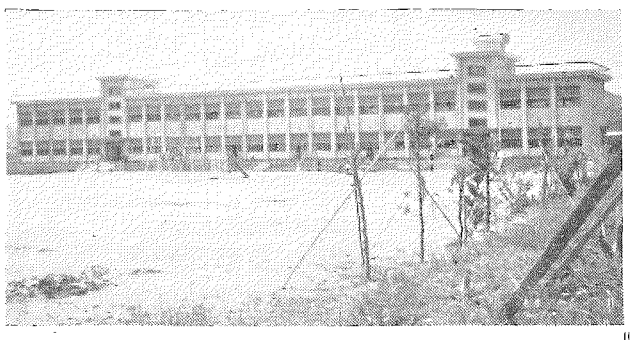
手紙は次のとおり（原文のまま）

前　略

「母の日」のプレゼントがおそくなって申し分けありませんでした。これは「白鳥の湖」という曲ですが、湖の水面をすいすいとおよぐあのまっ白い白鳥を歌にしたものです。

近ければ毎日でも遊びに来てはげましてあげられるのですが、栗野と姶良町のきょりはあまりにも私たちには遠すぎます。

五名のお母様方、このオルゴールの音が私たちのはげましの声だと思って聞いてください。そして前と同じように明るい毎日を送られる日がはやく来るようにお祈りいたしております。ほんとうにつまらない品物ですがお受け下さいませ。



三船小学校完成

屋内体操場近く着工

増田に鉄きん校舎として、普通教室１１、特別室３、管理室その他あわせ総額36.588千円で完成し、この新学期から全員が入っている。なお近く１千余万円で屋内体操場を建設する。

現在設計中で近く着工する予定。

『家庭の日』のすごし方の事例

姶良町青少年問題協議会長　小坂時義

鹿児島県では昭和四十年五月から毎月第三日曜日を「家庭の日」として運動がおし進められているが、この運動は本県だけでなく広く全国的に注目され今では二十有余の県で取り上げるようになった。

しかし昭和四十年度十大ニュースのトップにあげられた「家庭の日」を知らない人々が相当あるのではないでしょうか。

この意味を理解し実行をすゝめるよう普及徹底が望ましい。青少年の健全育成の根本対策として「家庭の日」の運動が提唱されたことはもっとも適切な対策と思いますので次に「家庭の日」のすごし方の事例を挙げて皆様の関心をよび起こし各家庭相応に春夏秋冬其の月の第三日曜日に応じて実行をお願いします。

一、親子そろって笑顔で話しあう
◇非行防止◇事故防止◇有害環境の排除◇健康の増進◇営農時の計画　その他日常生活における子の願い親の願いなど家庭や学校職場社会一般の事について話しあう。
◇子どもの意見をよく聞いてやる
◇行く年を反省し新しい年の計画や希望を話しあう

二、親子そろって夕食を共にする
◇夕食時までに家族皆が帰宅し小言やけんかのない夕食をする。

三、家庭の仕事をみんなでわけあい協力してやる
◇畑仕事や庭の仕事に協力する。
◇垣根なおし、庭の草取り、花壇の手入れ、花植え、すす払い、障子張り、風呂たきなど家庭内の仕事をわけあってする。

四、親子そろって野外にでかける
◇おにぎりをつくり、近くの山や遊園地に出かける。
◇お宮参りやまち見物に行く
◇よい映画を見に行く
◇散歩や日光浴を楽しむ

五、親子そろってゲーム等を楽しむ
◇かるた遊び、おはじき遊び、腕ずもう、のど自慢、親子合唱などをする
◇ピンポン、ボール投げ、タコあげ、羽根つきなどの軽スポーツをする

六、親子そろって読書に楽しむ
◇親子そろって二十分間読書を実行する
◇幼児には絵本を教えたり童話を話したりする
◇読書の後で感想など発表しあう
◇朝夕のあいさつや感謝の言葉を心がける
◇よそにいっている家族に手紙を出す、よそから来ている勤労青年や大学生、高校生を招待して慰安激励する。
◇児童福祉施設の子供など恵まれない子どもたちに年賀はがきを出したり慰問激励する

七、規則正しい生活をする
◇きまりを守る、早寝早起きなどかねてのよい習慣をくずさないよう心がける

八、栄養に注意する
◇穀類、野菜類、肉魚貝類、油類牛乳などを釣り合いよく摂取するように心がける

九、事故を防止する
◇交通事故の防止について　交通のきまりを守り、正しい歩行をして路上の遊びなどしない
◇家の内外の危険箇所をなくして不慮の事故を防止する

十、みんなが一日のうち一つでもよいことをする

協力しましょう

41年度牛馬耕賃きまる

今年度も町農業委員会に諮問し左記の通り答申があり、町でそのまゝ基準として設定いたしました

一、牛馬耕賃　初田三、三〇〇円
　　麦田二、八〇〇円
二、耕耘機　すきをつけた場合
　　三、三〇〇円
　　その他　二、八〇〇円
三、雇用賃金食無し（中食持参）
　　男女共五五〇円
（経済課）

大工賃金きまる

さきに西部の組合会があったさい大工賃は一日一、六〇〇円に決まりましたからお知らせします。

おわび

四月号にのせました海難事故に対し各方面から多額の金品をいただきましたが、次の方がもれていましたから追加しおわびします。

なおこの金品は対策本部にいただいたもので、町としても相当な経費が要りましたから、対策本部に寄せられたものは町の才入に入れてありますからご了承ください

七〇〇円　東原西部落一同
米八、五キロ　森部落婦人会
米六、五キロ　西ノ妻部落婦人会
米一二、五キロ　一把　三拾町婦人会
漬物　三キロ　森山婦人会
一〇〇〇円　久保田鉄工KK
五四〇〇円　姶良町漁協
パン三〇〇〇円相当　宝パンKK
焼酎二本　村田吉熊銀泉酒造KK
焼酎一本　宮里健（駅前部落）
焼酎四本（追加分）大成建設KK
にぎり三十人分漬物つき　黒葛野婦人会
にぎり三十人分漬物つき　山元婦人会